

# News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.52

Christmas  
2013



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

## 時代の霊

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。

(ペテロの手紙第一5章8節)

ドイツには、ツァイトガイストZeitgeistという、哲学から生まれた言葉があります。時代精神という意味です。その時代、時代の全体的な精神的傾向のことですが、その流れを支配する者が誰であるかを、私たちクリスチャンは聖書から読み取ることができます。ツァイトガイストは、直訳すると「時代の霊」です。

さて、11月4日(大阪)、9日(東京)にて、第一回目の「賛美セミナー」を開催させていただきました。大阪では37人、東京では27人が参加されました。聖霊がご臨在くださり、主が豊かな学びの時としてくださったことを、心から感謝しています。

私は1984年に留学地スペインで信仰に導かれ、1987年にドイツに開拓伝道に赴きました。1993年には、開拓教会(ドイツ人教会)の伝道師になりました。私の主な仕事は、礼拝の賛美奉仕でした。学生伝道が中心であった当時、来会者はほとんどが大学生でした。そのため、若者たちが違和感を抱くような歌詞、古めかしい音楽スタイルの曲は極力避けるようにしました。そして、PA(音響)装置を導入し、ボーカル、キーボード、ベースギター、ドラムのバンドを結成。私は、選曲と編曲、バンド練習に明け暮れるようになりました。当時、ドイツでは、さまざまなキリスト教出版社から、ビートルズを導入した新しいスタイルの賛美歌集やCDが次々と出され始めていました。それらの新しい曲を練習しながら陶醉しました。その陶醉感に、ある種の危険性と聖くないものを感じながらも、それが何であるのかをよく理解できないでいました。

その奉仕が5年間続いたとき、私は急性関節炎リュウマチになり、思うように奉仕ができなくなりました。同じ時期、教会

のキーボードが盗まれるという事件がありました。また、PA奉仕者が教会を離れました。

私たちの教会は、礼拝のあり方を見直し始めました。実際、5年間の、人々を魅了する新しいスタイルの音楽を通しての伝道の試みは、成果がなかったのです。救いの決心をした人はたくさんいましたが、最終的に、その多くが教会にも信仰にも根付きませんでした。私たちは、徐々に、現代のキリスト教界に吹き荒れていた(いる)「時代の霊」に振り回されていたことに気付くようになりました。しかし、すべては、私たちが神を神としてあがめてこなかったことによる結果です。そのことに気付く、真の悔い改めに至るまでには、時間を要しました。今も、絶えず目をさましていなければ、すぐに、「時代の霊」の影響を受けてしまう弱さを痛感しています。

私の、神に喜ばれる礼拝賛美への探求は、このような苦い経験から始まりました。その探求は、私自身の生き方そのものが問われるものであり、その歩みは、悔い改めの道でもありました。そして、その悔い改めは今日も明日も続けられるべきものであり、日々の献身、つまり、砕かれた霊と心を神に献げる行為を通してこそ、神は、私たちを真の礼拝へと導いてくださることを、身をもって体験してきました。

どうか、ほえたける獅子のように獲物を捜して歩き回っている「時代の霊」に食い尽くされることのないように、主が、愛の御手をもって教会を諭し、守り導いてくださいますように。そして、知恵と啓示と霊を見極める御霊の賜物を神に祈り求めつつ、互いに祈り合い励まし合って、キリストのいのちの中にしっかりと留まり続けて行こうではありませんか。



# 被災地レポート



宮古市田老グリーンピアコンサート

## 岩手県

10月初旬、「3.11いわて教会ネットワーク」を通して、被災地沿岸の大船渡市、釜石市、宮古市の仮設住宅でコンサートをしました。昨年5月にも大船渡、宮古でコンサートをさせていただきました。昨年と比べると、人々の表情は明るくなっていました。しかし、慰めのことは、慰めの歌では、皆さん、ポロポロ涙を流されました。コンサート後の「おちゃっこ」(お茶会)では、何人かの方が、堰を切ったように、避難所での様子や、どのように津波から助かったのかなどをお話してくださいました。現在は、仮設住宅で、最低限の日常生活が営めるようになりましたが、皆、口をそろえて「避難所の時の方がみんな一致団結していた」と言います。それは、仮設での人間関係が深刻化しているからです。ある方々は鬱状態になり、仮設から一步も出られない状態です。また、家庭内暴力によって、多くの子どもたちが傷ついています。

「3.11いわて教会ネットワーク」は、盛岡、北上、一関、大船渡、宮古、山田、釜石、岩泉にベースを置き、「おちゃっこ」「慰問」「物資支援」「子ども会」、そして大船渡市では、数か月前から、子どものためのバイブル・スクールが始まりました。傷ついた子どもたちを救えるのはキリスト教しかない、大船渡市の教育委員会からの協力要請があったからです。

しかし、「3.11いわて教会ネットワーク」が支援を続けられるのは2014年度までで、その後の予算の見通しは立っていません。AKWMでは、この貴重な被災地支援がもっと長く続けられ

ることを願い祈りながら、10月26日、北浜スクエアにて、チャリティーコンサートを開催しました。どうか主がこれからも時になかったスタッフを被災地に送り続けてくださいますように。また今後の支援活動のための必要が備えられますよう、切にお祈りください。

## 福島県

11月13日には、福島県相馬市の教会でコンサートをさせていただきました。福島県沿岸の鉄道は現在遮断されているので、東京から福島まで行き、そこから車に約一時間半乗って相馬市に向かいました。岩手県の自然も素晴らしいですが、福島県も景色が実に美しく、海岸に向かうまでの景観を堪能しました。

相馬市は、津波によって500人が命を失いました。山の中腹にある「相馬キリスト福音教会」は、震災直後、多くの方々の避難所となりました。また、教会の方々も、被災者をご自分の家に住ませるなど、献身的に働いてこられました。大きな戦いを通してこられた被災地の教会の多くが、今、深い疲れを覚えています。現在、相馬市の教会には、原町教会と兼任しておられる牧師ご夫妻と6名の婦人しか残っていません。そのほとんどが、ご高齢者です。その方々が伝道のためにと奮い立ってコンサートを企画してくださったのです。準備期間は一か月しかありませんでしたが、38人もの方々がコンサートに来てくださり、小さな会堂は一杯になりました。教会では、主が若い方と与えてくださいますようにと切に祈り求めています。どうか、主が、特に被災地の教会に愛の御手を置いて守ってください、また格別な力を注いでくださいますよう、お祈りください。



陸前高田の奇跡の一本松

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター  
テナント募集**

5F約30坪・3F約10坪 地下鉄北浜駅  
②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10  
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

**産科・婦人科・小児科  
医療法人社団クローリア会  
月寒クローリアクリニック**

院長 平島 功二  
副院長 片桐 博

〒062-0053  
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号  
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社  
**富川グロリアホーム**

「終の住みか」を備えるために  
労れます。

〒055-0006  
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49  
TEL.01456-3-4000

**ミクニカイ株式会社**  
水とエネルギー

本社 〒532-0033  
大阪市淀川区新高3丁目7番9号  
TEL.(06)6394-0671  
FAX.(06)6394-0710  
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com  
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**

院長 阿多 雄一

〒729-5731  
広島県庄原市西城町西城63  
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし  
力を尽くして全人的に任える医療と福祉  
医療法人社団  
**湯川胃腸病院**

●日本医療機能評価認定病院  
●ISO9001-2008認定施設

〒543-0033  
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2  
TEL.06-4771-4861  
http://yukawa.or.jp

**TECHNICAL TRANSLATION**  
有限会社 日新ドキュメントサービス

代表取締役 今井和典

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
VIP関西センター3階  
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567  
E-mail:k.imai@nissin-ds.co.jp

ビデオ撮影・編集・ダビング  
ホームページ作成 etc  
**株式会社 トライアート**

代表取締役 背野 康英

〒574-0073  
大阪府大東市緑が丘1-20-1-409  
TEL.072-874-9107  
E-mail art@tryart.biz

**atelier  
phos**  
DESIGN < WORK

http://atelier-phos.com/



# 主に喜ばれる賛美を求めて

今回から、2013年11月に開催した賛美セミナーの内容を、もう少しかみ砕きながら、シリーズで皆さんにお分かちさせていただきます。

## 1. 賛美とは？

「賛美」とは一体何でしょうか。多くの方は、それは、賛美歌を歌うこと、神様をほめたたえる行為であると考えておられるのではないかと思います。このコーナーでは、感謝(神がどれほど良いお方であるかを告白すること)、賛美(神の偉大さを告白すること)、礼拝(人の霊が、聖なる神のもとに近づく、最も崇高な霊的行為)を総括した意味での「賛美」として考えて行きたいと思います。

## 2. 賛美にふさわしい者とは？

正しい者たち。主にあって、喜び歌え。  
賛美は心の直ぐな人たちにふさわしい。  
(詩篇 33: 1)

ここから、賛美にふさわしい者とは、正しい者たち、心の直ぐな人たちであることが分かります。では、正しい者(心の直ぐな人)とは、どういう意味でしょうか。33篇の前の詩篇、32篇から、その姿を探ってみたいと思います。

詩篇32篇は、悔い改めの詩篇です。この詩篇を読むたびに、私は、信仰に導かれて後、大きな罪に陥り、苦しみがいていた時のことを思い出のです。

<sup>3</sup>私は黙っていた時には、一日中、うめいて、私の骨々は疲れ果てました。<sup>4</sup>それは、御手が昼も夜も私の上に重くのしかかり…

私も自分の罪を誰にも言えなかった間、神の御手が自分の上に日ごとに重くのしかかるのを覚え、心臓がチクチク痛むようになりました。そして、ついに耐え切れなくなって、牧師夫妻のもとへ行って告白したのです。その時、牧師は、「神がアツコを赦したように、私もアツコを赦します」と言ってくれたのです。牧師夫人は、私を抱擁して心からの赦しと愛を表明してくれました。

<sup>5b</sup>「私のそむきの罪を主に告白しよう。」すると、あなたは私の罪のとがめを赦されました。<sup>6</sup>それゆえ、聖徒は、みな、あなたに祈ります。あなたにお会いできる間に。まことに、大水の濁流も、彼の所

に届きません。<sup>7</sup>あなたは私の隠れ場。あなたは苦しみから私を守り、救いの歓声で、私を取り囲まれます。

そむきの罪を神に告白し、その罪のとがめが赦されたがゆえに、聖徒(神の領域に区別された者)は、神に大胆に祈ることが出来るのです。6節では、神に助けを求める者には、大水の濁流も、彼のところに届かない、完全な守りが与えられることが語られています。そして、救いを喜ぶ兄弟姉妹たちの歓声(喜び)が、私を取り囲んでくれるのです。これこそ、神の共同体(教会)が捧げる賛美です。

その後、主からの愛のことばが語られます。

<sup>8</sup>わたしは、あなたがたに悟りを与え、行くべき道を教えよう。わたしはあなたがたに目を留めて、助言を与えよう。

そうやって、私たちに悟りを与え、正しい道を教えるためにお語りくださった神のことばが記されたのが聖書であることを知るなら、私たちは、聖書を、もっともっと大切に読んでいくようになるのではないのでしょうか。

悔い改めの詩篇32篇は、大胆にも、「幸いなことよ」という祝福のことばから始められています。

<sup>1</sup>幸いなことよ。そのそむきを赦され、罪をおおわれた人は。<sup>2</sup>幸いなことよ。主が、咎をお認めにならない人、その霊に欺きのない人は。

正しい者、心の直ぐな人とは、罪の告白を通して(詩篇51篇の語る、砕かれた霊、悔いた心を献げること)、そむきの罪を赦され、罪をおおわれた人、主が、咎をお認めにならない人、その霊に(心に)欺きのない人のことです。それゆえ、詩篇32篇の最後の節では、こう高らかに歌っています。

正しい者たち。主にあって、喜び、楽しめ。  
すべて心の直ぐな人たちよ。喜びの声をあげよ。  
(詩篇 32: 11)

(次号につづく)

## 工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中

教会や少人数グループでの  
イスラエルツアーを  
計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご希望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。  
お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド  
ツーリストセンター  
担当:石田  
TEL: 06-6226-1307  
FAX: 06-6226-1308  
E-mail: htcjrm@nifty.com



著者: 工藤 篤子  
出版社: イーグループ  
定価: 1,575円(税込)



「ほんとうの願い」  
The True Desire  
定価 3,000円(税込)



神だけが  
定価 2,500円(税込)



カンシオン  
定価 2,500円(税込)



Come To Me  
定価 3,000円(税込)



たましいの歌  
定価 3,000円(税込)



讚美 Adorar  
定価 1,200円(税込)



鳥のうた  
定価 2,500円(税込)

\*ご注文、お問い合わせは事務局まで。



# Schedule 工藤篤子

'13年12月~'14年1月スケジュール

## 12月

22日(日) 10:30~  
**インタナショナル・チャーチクリスマスコンサート  
 (大阪府大東市)**  
 会場:インタナショナル・チャーチ礼拝堂  
 連絡先:インタナショナル・チャーチ 072-878-3751

## 1月

7日(火)~20日(月) **台湾コンサートツアー**  
 23日(木)~28日(火) レコーディング  
 31日(金) 帰独

## 2013年チャリティー・コンサート報告

日時: 2013年10月26日  
 入場者数: 137名  
 収益金: 250,070円

今年は、ユーオーディアアンサンブルのチェリスト、井上とも子さん、ピアニストの野田常喜さんに共演いただき、大変祝されたコンサートとなりました。コンサートの収益金250,070円を「3.11いわて教会ネットワーク」にお届けいたしました。

ご協力くださった皆様に、心よりお礼申し上げます。

## Echo

### 賛美セミナーに参加して

■ 声楽的な視点からの専門的な賛美の実践の学びだと思っていましたが、信仰の基本、聖書から「賛美のこころ」についての基本の学びが主でした。賛美リーダーや賛美者に限定した学びではなく、すべての信仰者に必要な聖書からの信仰の学びでした。また特別な、「ビート音楽とその影響」の学びは、目からうろこ...の人たちも多かったのではないのでしょうか。次回は知り合いの信仰者や教会員にも広く声をかけたいと思うようなセミナーでした。心から感謝。

■ 工藤さんの賛美セミナー以来、今一度自分の信仰生活や礼拝について考えさせられ、午前中の時間を聖書と祈りの時に当てるようになりました。そうすると、一日の生活そのものが礼拝のように思えてくるではありませんか! (一日中、神様のことを思っている!) また賛美も心から湧き上がるようになりました。今回のセミナーをきっかけに、私の生き方は大きく変わりました。

■ ロックが好きな私にとっては、今回の学びは大きな課題です。現在かかえている教会の問題についても大切な指標をいただきました。私が通っている教会は、礼拝では讃美歌、聖歌のみ、他の教会が賛美チームによる新しい賛美をしているのをうらやましいと思っていました。そして、そのような方向に教会の礼拝をもっていくにはどうすればいいのだろうかと考えました。それで、教会学校の子どもたちが礼拝で賛美をするときはなるべく新しい曲をうたうようにしようということに。しかし、安易に、新しさ、元気のよさ、を求めていました。祈って、神さまの喜んで下さる賛美を求めていかなければいけないと思われました。

■ 信仰に入ったばかりの私がセミナーに参加できたことは、神様からの大きな祝福となりました。生き方や信仰のあり方、神様との関係を深く見つめなおし、悔い改めの機会をいただいた事に、とても感謝しています。今回の学びは、これからの私の信仰生活に大いに関わっていくことでしょう。信仰に神への賛美が欠かせず、また神様との交わりにこれほどまで深い関わりがあったのかと、目からウロコです。

■ 賛美セミナーに出席した方二人と共に、礼拝後の勉強会で、賛美セミナー報告会を開きました。私も20分間時間を与えられて、詩篇51篇、50篇についてセミナーで学んだ内容を皆さんにお分かちしました。皆さんがとても喜んでくれました。賛美の土台は悔い改めであることを教会員一同で、神様の前に確認したことでした。神様に感謝します!

### プライベート・レッスンを受けて

■ ひたすら言葉を音読し、それを音(メロディー)に乗せていく作業、声を頭の骨に響かせることと(声を響かせる位置を「骨」と言った声楽家は篤子さんが初めて)、腹で支えること。何も特別なエクササイズなどありませんでしたが、言葉の一つひとつを理解しているかどうか(→ここに「神」像が自分の中にしっかりあるかどうか問われる)、そして、読み込んでいくなかで、これまでの信仰生活の中で感じた神への感謝や喜び、与えられた恵みなどが走馬灯のように目の前にあふれてきて、それがそのまま賛美の言葉となって口から出るようになること。あふれる感謝、神への愛を、言い表すこと→歌い表すこと。それに尽きるレッスンでした。自分の信仰が、そのまま歌になる。だからこそ、普段の信仰生活で、どれだけ主を見上げて歩んでいるかが、問われることになるのだと思いました。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局  
 Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号  
 VIP関西センター5F  
 TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」  
 銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店 (店番540)  
 普通預金0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

✉ メールマガジン登録受付中!

[akmm@atsukokudomm.com](mailto:akmm@atsukokudomm.com)

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

※2011年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままお振込みください。三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。